

やまばと通信



2024.1.1発行
第 259号
多摩市立図書館
042-373-7955

新年のご挨拶～令和6年は「辰」年です～



皆様、あけましておめでとうございます。

昨年は、多摩中央公園内に「中央図書館」が開館し、また多摩市立図書館が50周年を迎えた記念すべき節目の年となりました。中央図書館は開館初日から連日、多くの方がご来館され、開館記念イベントや多摩市立図書館開館50周年記念イベントにも多くの方々にご参加いただきました。

令和6年(2024年)は、「辰」年です。昨年に引き続き、皆様と協力して行うイベントや市民の方が利用しやすいサービスを実施していきます。まさしく龍のように、高く高く舞い上がる、皆様の生活に欠かせない図書館を目指し、様々な事業に取り組んでまいります。

今年も多摩市立図書館をどうぞよろしく申し上げます。

◇辰年の切り絵の紹介◇

表紙の切り絵は、職員が本を参考にして作成しました。
皆様もぜひ図書館の本を借りて、「辰」を作ってみてください！

【参考資料】

『消しゴムはんこ。で年賀状 一十二支と猫とえんぎもの 決定版』
津久井智子/著 大和書房



大池前テラス・BOOKパークが完成しました！



令和5年10月21日(土)、多摩中央公園の一部エリアである「大池前テラス」と「BOOKパーク」がオープンしました！多摩市立中央図書館の2階入り口と繋がる2つのエリアには、池を望むベンチ、読み聞かせもできる円形ベンチや芝生が整備され、緑の中で読書を楽しむことができるようになっています。

たまには場所を変えて、季節を感じながら読書をしてみませんか？

「読書フェスタin多摩中央公園」を開催しました！



令和5年11月3日(金・祝)、4日(土)に、多摩市立中央図書館と多摩中央公園で「読書フェスタ」を開催しました。多摩中央公園内では、「本のフリーマーケット」や「本の物々交換」などが行われました。

図書館では「自動演奏楽器演奏会」や、新しいBOOKパークでの読み聞かせなどを行いました。まだまだ新しくなる多摩中央公園。図書館も公園と連携し様々なイベントを行う予定です！

令和6年3月まで毎月開催！ 「教えて！あなたの推し作品！」

現在中央図書館では、毎月第2土曜日の午後1時30分～3時30分まで、「教えて！あなたの推し作品！」というイベントを開催中です。

毎月決まった作家について、好きな作品などをお喋りするイベントです。テーマの作家が好きな方はもちろん、作家についてもっと知りたい方、初めて読む方も大歓迎！好きなポイントを話し合ったり、文章を声に出して味わうことで、たくさん作家に触れるきっかけとなるイベントです。

第一回を開催しました！

初回の11月は「辻村深月編」。
辻村さんの作品を初めて読む方もいらっしゃるかもしれませんが、お話をしながら読んでみたら本が見つけたこと、このイベントをきっかけに、最後は『ツナグ』をみんなで声に出して読んでみました。一人で読んでいた時には気付かない描写に気づき、ハッとさせる時間となりました。

次回予告

開催日：令和6年1月13日(土)
時間：午後1時30分～3時30分
テーマ：星新一
参加定員：10名
※応募期間は終了していますが、当日空きがあれば参加可能です。

【これからの予定】
令和6年2月10日(土) 東野圭吾編
令和6年3月9日(土) 町田そのこ編

障がい者サービスをご存知ですか？ ～だれもが使える図書館をめざして～

多摩市立図書館では、通常の視覚による読書が困難な方や図書館の利用が困難な方のために、本の活字を点字にしたり、聞いて読書ができるように音訳するサービスや資料の宅配サービスを行っています。

点字にした点字図書や音訳した録音図書は中央図書館1階障がい者サービスコーナーにあります。貸出等には障がい者サービスの利用登録が必要です。詳細は中央図書館障がい者サービス担当までお問い合わせください。



りんごの棚とは…

さまざまな理由により本を読むことが難しい人が利用できる、アクセシブルな本を集めた本棚です。マルチメディアデジターや大活字本、LLブック、点字付きの絵本などを置いています。

～図書館職員の本棚～

幕末を駆け抜けた新選組の他に、幕府側の浪士組がいた！その名は「新徴組」！



『新徴組』
佐藤賢一 著
新潮社刊
請求記号F1サト

【あらすじ】

時は幕末、上洛する第14代将軍徳川家茂を警護すると称して、庄内藩出身の志士清河八郎が江戸から浪士を引き連れて、上京する。しかし、この清河八郎には別の思惑があった。清河八郎は、上京後にその企てを実行に移そうとするが、この企てには乗らず、京都に残って活躍するのが新選組である。

この物語は、江戸へ戻った浪士集団の中から生まれた、江戸の治安を守る新徴組の物語である。主人公は、試衛館で近藤勇や土方歳三の先輩格、新選組一番隊組長沖田総司の義理の兄「沖田林太郎」である。

【図書館職員のコメント】

著者は、「小説フランス革命」や「ナポレオン」などフランスを題材にした歴史小説の著作で有名な佐藤賢一氏である。

著者は持ち前の調査力を駆使し、余りに有名な新選組の陰に隠れてしまった新徴組に光を当てて、その生きざまを描いている。この「新徴組」の活躍を、一度本を手にとってご覧ください。

中高生の おすすめ本紹介

ティーンズのみなさんのおすすめ本紹介を連載開始!!
中央図書館の開館PRにご協力いただいた多摩市のご当地アイドル「ディゼル」のメンバーがおすすめ本を紹介します。
ディゼル×多摩市立中央図書館



「5秒後に意外な結末 - パンドラの赤い箱 -」

桃戸ハル／編著
usi／絵
学研プラス
(Gakken)

私が今回紹介する本は、

『5秒後に意外な結末 - パンドラの赤い箱 -』です!

皆さんこんにちは! des ailes26のMi-moです!
私が最近読んで印象に残った本を紹介します!!



【おすすめポイント】

私は普段漫画ばかり読んでいたのですが、この5秒後に意外な結末系なら読めるんです。簡単に言えば、短い小説なら読めるという事です!

この本の魅力は、短編の小説がいっぱい詰まっています。その話一つ一つに意外すぎる結末が待っているんです!自分が考えていた結末と全く違ったり、予想していた事とちょっと似ていたりなどとても考えさせられる本となっています!

忙しい人や私みたいにあまり本を読まない人でも誰でも楽しめる作品となっています!

ぜひ読んでみてください!

「高齢者のための図書館カフェ～自分に合った特別な本を見つけよう～」を実施しました!

1日目の様子



大妻女子大学地域連携プロジェクトとの共催のもと、
「高齢者のための図書館カフェ～自分に合った特別な本を見つけよう～」
を中央図書館で開催しました。

開催日: ①10月22日(日) ②11月5日(日)
場 所: 多摩市立中央図書館 活動室2・3、開架エリア
参加人数: 4名

2日目の様子



1日目は参加者と大学生が組になり対話を楽しみながら本を選びました。2日目は参加者だけでなく大学生も含めた全員で読んだ本について紹介したり、感想を話し合いました。

図書館カフェは来年度も計画中です。ぜひご期待ください!

図書館デザイン会議～中央図書館で「やりたい」をかなえよう!～開催のお知らせ

中央図書館では「みんなのイベントアイデア×中央図書館!」として市民から企画を募集しアイデアを実現してきました。

これからもやりたいことが実現できる場、「楽しみ」や「わくわく」につながる場として、図書館で何ができるのか。その仕組みを考えるワークショップ形式の講座を開催します。

日時: 2月23日(金・祝)、3月2日(土)、3月9日(土) 午前10時～正午

場所: 多摩市立中央図書館2階 活動室1

講師: 岡本 真氏(アカデミック・リソース・ガイド株式会社 代表)

対象: 多摩市内在住、在勤、在学者または市内にIターン、Uターンを考えている方。小学4年生以下は保護者同伴。

定員: 各30名(要事前申込、先着順)

申込: 令和6年1月22日(月)午前9時30分～2月16日(金)午後5時まで

(インターネットまたは電話で申込)

